



地域の皆さんへ

大阪から博要地区へ移住してきて、まもなく3年が経過します。地域おこし協力隊の活動も、3年を区切りとして大詰めを迎えております。ここまで公私ともに沢山のご協力・ご支援をいただき、ありがとうございました。来る3月14日(土)、今の活動スタイルとしては最後の一大イベントとなる“150年のバトン”を開催します。おそらく最後のイベントとなるであろう...この企画について、お知らせとお願いがあります😊

それは、...

「150年のバトン」ファッションショー 出演希望者 募集のお知らせ

◆正直に言います。

今回のファッションショーは、テレビで見るようなものでも、きれいな服を着るイベントでもありません。歩き方の練習もありません。ポーズも決まりもありません。年齢・体型・性別も、まったく関係ありません。生きてきた時間の長さも、何もかも関係ありません。あるのは、「いつも着ている服」と、「この場所で生きてきた時」だけです。

◆「まさか自分が…」と思った方へ

たぶん、今回いちばん出てほしいのは、今この文章を読みながら「いやいや、私なんて…」 「ファッションショーなんて無理やわ」と思った方です。畑で着てきた服。仕事で着てきた服。家で、近所で、ちよっと出かけるときの服。それらは全部、この土地で重ねてきた“日常のかたち”です。

◆出演って、何をしますの？

- ・いつもの服で校舎を歩きます
- ・ストールをひとつ羽織るだけ(オリジナルストールをお渡しします)
- ・ひとりで歩いても、誰かと一緒でもOK.
- ・ワイワイ話しながら、歩くだけで大丈夫

その場で思いついた、小さな「これから」をひとつ。返ってくるのは、あたたかい「ええわて」です。
・うまく言わなくて大丈夫 ・考えてこなくて大丈夫 ・そのまま大丈夫です

「上手に見せる」役ではありません。 「そのまま立つ」だけで成立する役です。

◆迷っている方へ

出る・出ないで、何かが決まることはありません。「ちよっと気になる」「話だけ聞いてみたい」 それだけでも十分です。人数が多くても、少なくても、このショーはちゃんと成り立ちます。

◆こんな気持ちか、ひとつでもあれば...

- ・なんかおもしろそう
 - ・去年の150年の続きが気になる
 - ・校舎にもう一度立ってみたい
 - ・見てるだけより、ちよっと関わってみたい
- それで、十分です。

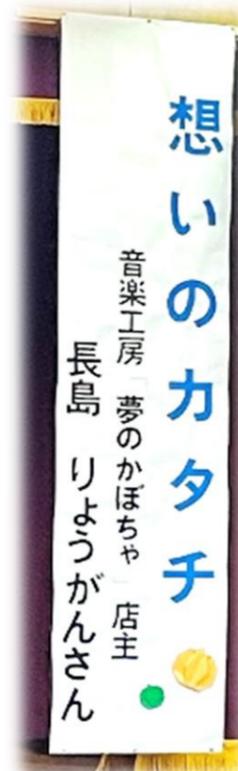
出演希望の締切は、3月6日(金)となります。

出演希望・お問い合わせは、博要住民自治協議会(TEL 0595-55-2004)まで。
ご連絡は「出ます」と言わなくても、「気になってます」からで大丈夫です!お待ちしております。



解放学習会

2月6日(金)、青山文化センターに於いて、長島りょうがん氏をお招きし、『想いのカタチ』と題した解放学習会を開催しました。長島さんは、「音楽工房 夢のかぼちゃ」で音楽活動をされており、童謡や懐かしい曲のギター演奏を交えて、体験談などのお話をされました。人権・同和問題への理解を深め、人権が尊重される明るく住みよい地域を作りたいという思いが約70名の参加者に響きました。ギターの伴奏でみんなで懐かしい歌を口ずさみ、ほっこりした学習会でした。



まちづくり計画策定委員会

2月9日(月)、三重県誕生&博要小学校設立150周年記念『150年のバトン』と題したイベント開催について検討する会議を開催しました。住民はもとより、博要にゆかりある人が集い、全員参加型のイベントが出来るよう話し合いました。
※イベントの詳細は、別紙チラシをご覧ください。



老川区防災訓練

2月14日(土)、青山文化センターに於いて、老川区の防災訓練を開催しました。20名が参加し、伊賀市防災危機対策局による防災出前講座で、防災について勉強しました。災害用ダンボールベットや簡易トイレの作り方使い方などを教わり、いざという時に冷静に行動できるよう、家庭では日頃から防災用品を避難所には備品を準備しておくように心掛ける事が大事だと思いました。



地域福祉ネットワーク会議

2月12(木)、委員の皆様16名にお集まりいただき、地域福祉ネットワーク会議を開催し、要支援者名簿をもとに情報の共有を行いました。また、伊賀市社会福祉協議会より、災害を意識することにつながる地域づくりをするため個別避難計画作成についての説明をしていただき、令和8年度より『個別避難計画』を作成することを決定しました。計画作成の際には、皆様ご協力の程よろしくお願いいたします。

つるかご作り教室

2月15(日)、つるかご作り教室に9名が参加されました。3回目とあって、毎年参加されている方は慣れた手つきで作っておられました。初めての方は、悪戦苦闘しながら丁寧に一生懸命作っておられました。

ワイワイと楽しく制作し、なかなかの力作が揃いました。



◇今後の予定◇

3/5(木)	10:00~	献立会議 (B班)	博要地区市民センター和室
3/8(日)	10:00~	初瀬街道まつり	初瀬街道阿保宿周辺
3/12(木)	11:30~	配食サービス	申込者宅へお弁当を配布します
3/13(金)	13:30~	種生おしゃべりサロン	種生生活改善センター
3/14(土)	13:00~ 15:00	三重県誕生 & 博要小学校開校 150周年記念 『150年のバトン』	博要の丘
3/19(木)	19:30~	本部役員会議	博要地区市民センター小会議室
3/21(土)	10:00~ 15:00	田舎のえきはくようTERAS (照らす) /きなりはなれ+	田舎のえき (萩田邸)
3/22(日)	10:00~	hakuyoga (ハクヨガ)	博要の丘

+2+

むらBEATに聞いてみた



今回は、種生在住の川合秀子さんをご紹介します。

川合さんは、縁あって種生にいられて35年、3人のお子様はそれぞれ独立して、現在は義母とお2人で暮らされています。短大を卒業して教師を30年務め、中学校では家庭科の担当、特別支援学校では小学部の担当としてお勤めされていました。

現在は、退職され『自分探し』をされています。自分の身体を労わりつつ、長く続けられる趣味を模索しているところだそうです。



おいしそう♡

子供の頃から食べる事が大好きな川合さんの趣味の一つに、お菓子作りがあります。

ケーキやクッキー、パイ、タルトといった洋菓子や、さつまいもの干し芋など、様々な種類のお菓子を作っているそうです。

取材時にも、もうすぐ1歳を迎えるお孫さんに「バースデーケーキを作ろうかな〜♡」と嬉しそうにお話されていました。



また、小物作りにも興味を持っておられ、クラフトテープで作る手提げバックや小物入れも作っておられます。田舎のえきにも出品していただきました。



その他にも、大事にされていた着物や浴衣をリメイクし、部屋着を作られたそうです。



とってもステキ♡

こんな多才な川合秀子さん!! この記事を読んでくださっている皆さんの「教えてー」の声が聞こえてきそうですね。ご安心ください。博要住民自治協議会では、来年度、お菓子や小物づくりの講座を企画中ですのでお楽しみに♡



+3+



